

# みと 美都



ドローン撮影でのひとコマ

御津南部小学校  
校長室だより  
令和5年10月10日  
No. 23

## ドローンで人文字



10月6日（金）、市制80周年記念事業として、ドローンを使った人文字撮影が行われました。最初は6年生だけで、学年のテーマ「繋（つなぐ）」を、その後は、全校で、「ずっと、」の文字をつくりました。人文字をつくるのは簡単ではなく、少しずれただけで文字の形がくずれてしまい、また、子どもたちにとっては、色つきパネルが重く、かなりの力とがまんも必要でした。初めてのことなので、多くの変更や修正がありました。教頭先生の指示や山下先生の進行の合図をよく聞いて、きびきびと動いてくれました。とくに、6年生が最上級生としての手本を示し、全校をリードしてくれました。

強風にもかかわらず、安定した飛行で自由に動き回ることができるドローンに、子どもたちは感動していました。どんな人文字が出来上がったのか楽しみです。

## 社会科見学3年



10月5日（木）、3年生は、中学校の近くにある「たつみストア」へ見学に行きました。お店の中では、商品や陳列の仕方など、お店の工夫をいっぱい探しました。また、お店の中だけでなく、いつもは入ることができないバックヤードにも入れていただきました。開店直後ということもあり、店員さんたちは忙しそうにお店の中を動き回っていました。店長さんへの質問の時間では、途切れることなくたくさんの子が質問をして、店長さんが、一つ一つの質問に、ていねいに、わかりやすく、答えてくださいました。校長先生は、4年前にも、たつみストアに見学に行きましたが、その時よりもパワーアップしているように感じました。この見学をきっかけに、スーパーの工夫や努力について、子どもたちが夢中になって調べ、たくさんのおひみつを発見する姿を期待しています。





# 福祉実践教室 5年



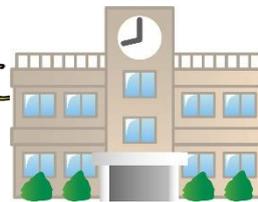
9月26日（火）に5年生を対象に福祉実践教室を行いました。  
はじめに、あしに障がいのある今泉さんのお話を聞きました。今泉さんは、小さい時は普通に生活ができていたそうですが、病気で体が自由に動かなくなったそうです。障がいが出てからは、就職先が見つからなかったり、大変なことが多かったりしたけど、自分ができる好きなことを楽しんでいまして明るく話してくれました。障害のある人は特別と考えるのではなく、個性ととらえることが大事。そして、自分はこれしかできないからダメではなく、自分の得意なことの活用方法を見つけて活躍する方法を探ることが大事だとお話されました。今泉さんの力強く、前向きに生きる姿に、思いやり、支え合うことの大切さをあらためて感じました。

今泉さんのお話の後、子どもたちは、車いす体験、展示、手話、要約筆記、高齢者疑似体験、まちづくり教室、ガイドヘルプに分かれて体験を行いました。

－（略）－ ぼくは車いすを体験しました。車いすをたたんである状態から開く時に気をつけないと、指を骨折したりすることがあるそうです。車いすに乗ると少しの段差でも思ったよりガタンとなることがわかりました。今度は運転すると、少しの段差でも、意外と力があることがわかりました。今度は、自分で運転すると、腕がつかれ、少しの段差でも、かなり力を使うことがわかりました。講師の先生が、福祉の「ふ」はふだんのふ、「く」はくらしのく、「し」は幸せのしと言う意味があると言っていました。－（略）－ （5年生男子）



## お知らせ



豊川市教育委員会より、「併設型中高一貫校（第一次導入校・探究学習重視型）の児童・保護者説明会の開催について」の通知がありました。

愛知県では、令和5年1月16日に策定・公表した「愛知県中高一貫教育導入方針」に基づき、県立高等学校への中高一貫教育の導入を進めています。この度、令和7年4月に開校する第一次導入校4校（明和・半田・刈谷・津島）について、児童及び保護者向けの説明会を開催することとしました。説明会の期日等につきましては、愛知県のHPから、愛知県教育委員会のサイトへお入りいただくとご覧いただけます。